

2010年12月4日(土)の夜、ガバナー事務所の近くにあるドルフィンズ堺筋本町店で「財団国際親善奨学生の帰国報告会と忘年会」をPSCの主催で開催致しました。忘年会には、PSC会員以外に、GSEアルムニ会の方々、米山学友会の方々、および関連委員会のロータリアンにも参加を呼びかけ、学友間の幅広い交流を図って頂く試みをしました。その結果当日の参加者は、実に50名にもおよぶ大忘年会となりました。また今回は、財団学友と米山学友との合同忘年会という主旨にご賛同頂いた、近藤RI理事も忘年会に駆けつけて下さいました。

当日は、PSC会長の野村雅夫さんの司会で、奨学生の帰国報告からスタートしました。最初に2009～10年度奨学生として、英国のヨーク大学に留学された崔正勳さんが、留学体験を通して感じたこと、得られたこと、現地でのロータリアンとの交流などを熱心にスピーチさ

れました。次に、当日海外出張で出席できなかったのですが、辻井萌子さん(2008～09年度 英国エセックス大学留学)から、帰国報告のメッセージを届けて頂きましたので、梅崎が辻井さんの帰国報告を代読しました。

その後、GSEアルムニ会からは、今年テキサスに派遣されたチームの方々がパワーポイントで、現地での体験を写真・動画・音楽を交えて楽しく紹介して下さいました。また、当日参加された米山学友の方々も、それぞれ各自のお仕事のこと、勉強のことなど自己紹介をして下さいました。当日は、終始なごやかな雰囲気での会が進行し、時には貸し切ったお店の中が談笑の渦と化し、隣の人の話もよく聞こえないぐらいに盛り上がりました。今後も、このような学友同士の交流を継続できれば、お互いの刺激にもなり、各会の活性化にもつながるのではないかと、大きな期待感を抱かせる一夜となりました。

